2021年3月14日開催

個人投資家セミナー

三菱商事株式会社　IR部

三菱商事

©2021 Mitsubishi Corporation

免責事項

・本資料にて開示されているデータ、将来予測、戦略、見通し及びその他の歴史的事実でないものは、将来に関する見通しであり、本資料の発表日現在の判断や入手可能な見積、予想、期待に基いています。これらは、さまざまな不確実性が内在しており、実際の業績は経営環境の変動などにより、これらの見通しと大きく異なる可能性があります。

・本情報は、今後予告なしに変更されることがあります。情報、及び資料の利用は、他の方法により入手された情報と共に照合確認し、利用者の判断によって行って下さいますようお願い致します。

・本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

本日のプログラム

1

会社概要

2

成長戦略

3

三菱商事の
株主になると

会社概要について

1

会社概要

2

成長戦略

3

三菱商事の
株主になると

数字で見る三菱商事

設立

1954年

戦後の大合同から
今年で67年目。

連結純利益

5,354億円

2019年度

連結従業員数

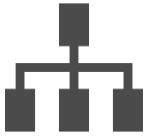
約8.6万人

2020年3月末時点

グローバルネットワーク

約90ヵ国に
200超の拠点

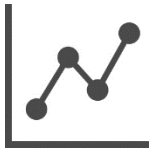
連結対象会社数



約1,700社

2020年6月末時点

時価総額



約4.7兆円

2021年3月10日現在

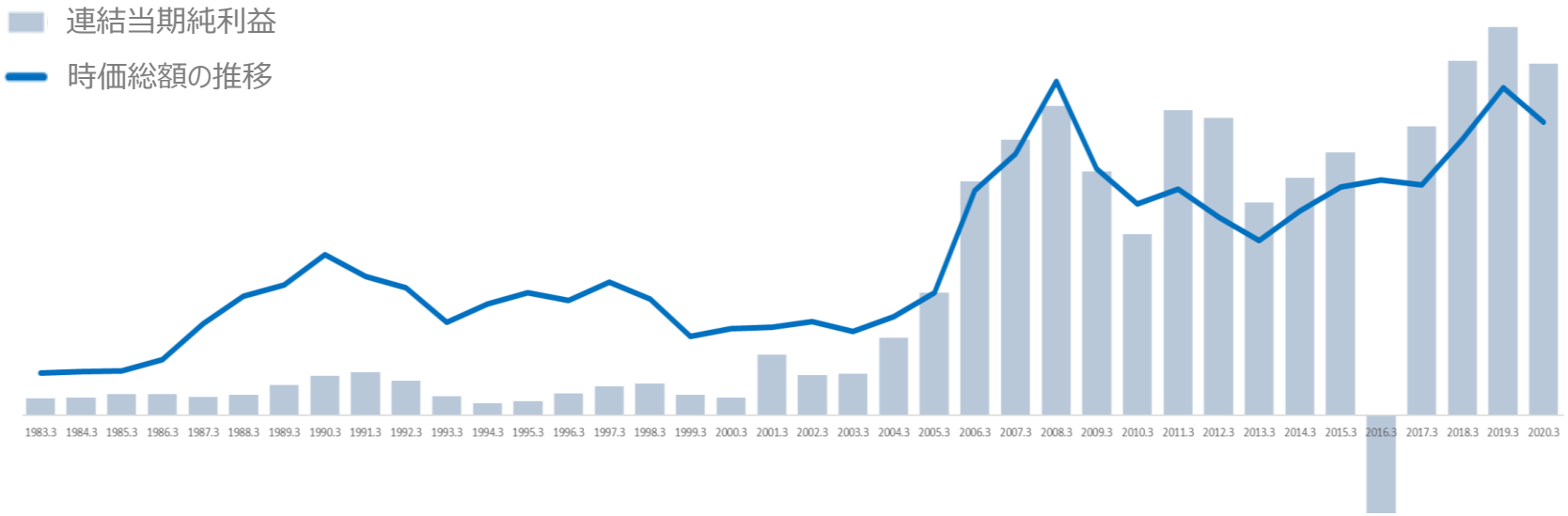
配当利回り

4.26%

2021年3月10日現在

三菱商事の歩み～ビジネスモデルの変革

環境変化に応じて、業態を柔軟に変化させ、価値創造を実現



トレーディング期 → トレーディング発展期 → 業態転換期（事業投資の加速） → 事業経営期

1969
ブルネイLNG社
設立

1981
サウディ石油化学
プロジェクト

1989
Princes社
買収

2000
ローソンと資本提携
（2017年 子会社化）

2001
BHP社と折半で
BMA社設立

2014
Cermaq社
子会社化

2020
ENECO社
買収

事業分野

150年の歴史の中で培った全産業における知見と世界に広がるパートナーシップ

金属資源グループ

石炭・銅・鉄鉱石・アルミ
（原料炭海上貿易量シェア30%）

BMA（オーストラリア）
世界最大規模の原料炭事業

エスコンディダ（チリ）
世界最大の銅生産量

天然ガスグループ

LNGの生産、輸送、トレーディング、輸入代行
（世界シェア23%）

ドンギ・スノロLNGプロジェクト
初のオール・アジアLNGプロジェクト
（インドネシア）

キャメロンLNG（米国）
米国産天然ガスの液化・輸出

自動車・モビリティグループ

自動車・商用車の海外現地生産・販売、販売金融

タイにおけるいすゞ自動車の国内販売
および世界各国への輸出代行
（タイ国内LCVシェア1位）

インドネシアでの三菱自動車および
三菱ふそうトラック・バス製品のバリュー
チェーンを構築
（インドネシア国内LCVシェア20%）

総合素材グループ

自動車・モビリティ・建設・インフラ業界において
炭素、鉄鋼製品、機能素材などを提供

メタルワン（日本）
鉄鋼流通のリーディングカンパニー

Cape Flattery Silica Mines
世界最大の珪砂サプライヤー
（オーストラリア）

産業インフラグループ

プラントエンジニアリング・産業機械、船舶・宇宙航空機

洋上原油生産設備（FPSO）事業
（ブラジル）

千代田化工建設（日本）
総合エンジニアリング企業
（LNG受入基地建設における
世界シェア40%）

事業分野

石油・化学グループ
原油・石油製品・LPG・石油化学製品・塩・メタノール

SHARQ（サウジアラビア）
世界最大級の石油化学プラント

ESSA（メキシコ）
世界最大の天日塩田

食品産業グループ
食糧、生鮮品、生活消費財、食品素材

Olam（シンガポール）
世界トップクラスのシェアを誇る食糧・農産物事業会社

Cermaq（ノルウェー）
安全・安心な養殖サーモンをグローバルに供給（世界第3位）

コンシューマー産業グループ
リテイル、アパレルS.P.A.、ヘルスケア、食品流通・物流

ローソン（日本）
コンビニエンスストア事業
（約14,500店舗）

三菱食品（日本）
国内トップシェアの食品中間流通企業

電力ソリューショングループ
発電事業、エネルギーサービス事業、再生可能エネルギー事業（洋上風力発電容量：日本企業第1位）

Eneco（オランダ）
欧州を代表するクリーンエネルギー会社

Boston Energy（米国）
米国初の蓄電池の充放電を最適化する事業にも取り組む電力トレーディング会社

複合都市開発グループ
都市インフラ、都市開発、アセットファイナンス

川崎物流センター（日本）

INNOPARKプロジェクト（インドネシア）
ジャカルタ首都圏東部の分譲住宅開発事業

1

会社概要

2

成長戦略

3

三菱商事の
株主になると

今後予想される環境の変化に応じた三菱商事の取り組み

三菱商事ならではの「変化への対応力」を発揮し、新たなビジネスモデル構築にチャレンジする

今後予想される環境の変化	三菱商事の取り組み
技術革新	DXによる産業構造の変革
気候変動リスク	EXによるエネルギー分野の変革

注力分野 1 デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

産業の効率化や付加価値向上に資する機能をデジタル化し、企業の垣根を超えて提供するプラットフォームを構築することで収益化するビジネスモデルの構築を目指す

三菱商事の取り組み

MCの現場力

約1700社の
事業投資先
事業経営力

×

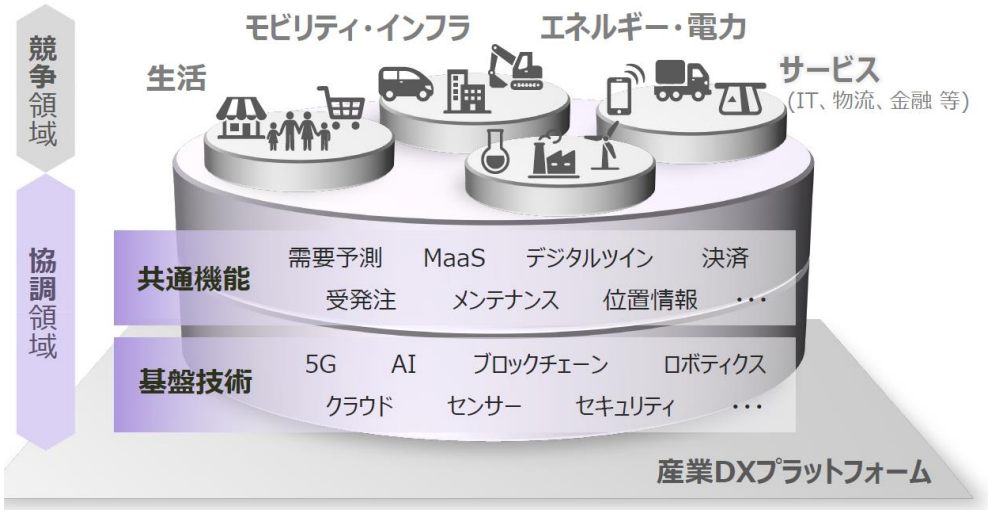
IT技術

NTTとの
産業DXへの提携

世界No.1
位置情報サービス会社
HERE社への出資

DXの推進

あらゆる産業の川上から川下までカバー



低・脱炭素化に取り組んでいくEXにより、
環境課題への適合と、エネルギー安定供給という社会的使命の両立に挑戦する

EX戦略の両輪

① 火力発電の低・脱炭素化（先進国・新興国）

- ✓ LNG事業の推進を通じた石炭・石油のガス転換
- ✓ 石炭火力・ガス火力へのアンモニア・水素の混焼

② 再エネ事業の拡大による脱炭素化（先進国）

- ✓ 太陽光・洋上風力など

将来の水素社会への移行に備えた取組み（つくる、はこぶ、つかうに係る事業化検討）も推進

燃料アンモニア・水素導入室

- 2019年、石油・化学グループに設置
- 気候変動問題への対応が重要課題となる中、
  次世代エネルギーとして有力視される燃料アンモニア・水素の導入、
  社会実装の一翼を担い、「成長の芽」の創出を目指す
- わが社は燃料アンモニア導入官民協議会（経済産業省）構成員

サウジから「脱炭素」燃料　アラムコや三菱商事など実証実験

2020/9/28 22:30 | 日本経済新聞　電子版

サウジアラビア国営石油会社サウジアラムコと日本エネルギー経済研究所、三菱商事などは二酸化炭素（CO2）を出さない「脱炭素」燃料をサウジで生産し、日本に運ぶ実証事業に着手した。天然ガスからアンモニアをつくり、発電設備の燃料として使う。温暖化ガスを出さずに石油や石炭などの化石燃料を活用する突破口になる可能性がある。

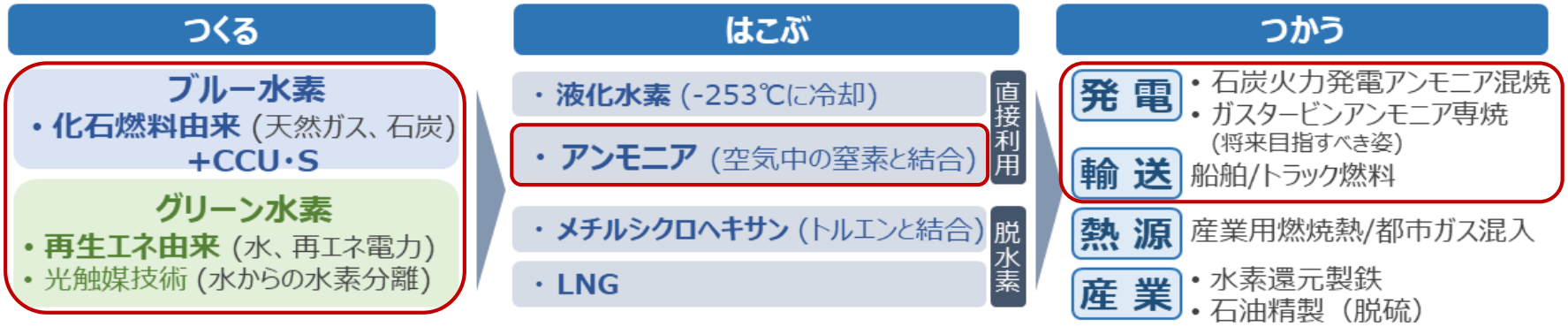
実証事業はアラムコとエネ研が窓口となり、三菱商事や日揮ホールディングス、三菱重工業、宇部興産などが参加する。

サウジ東岸のジュベイルにある、アラムコ傘下の石油化学工場で生産した40トンのアンモニアを今月、輸送船で日本に運んだ。これを天然ガス発電用のタービンや、石炭火力用のボイラーで燃焼させる試験を実施する。

アンモニアの製造段階で生じた50トンのCO2は回収して一部は化学製品のメタノールの原料として再利用する。残りは石油化学工場から約300キロメートル離れた油田に運び、原油生産を増やすために地中に圧入する。

2020/9/28付 日本経済新聞
「サウジから「脱炭素」燃料
アラムコや三菱商事など実証実験」

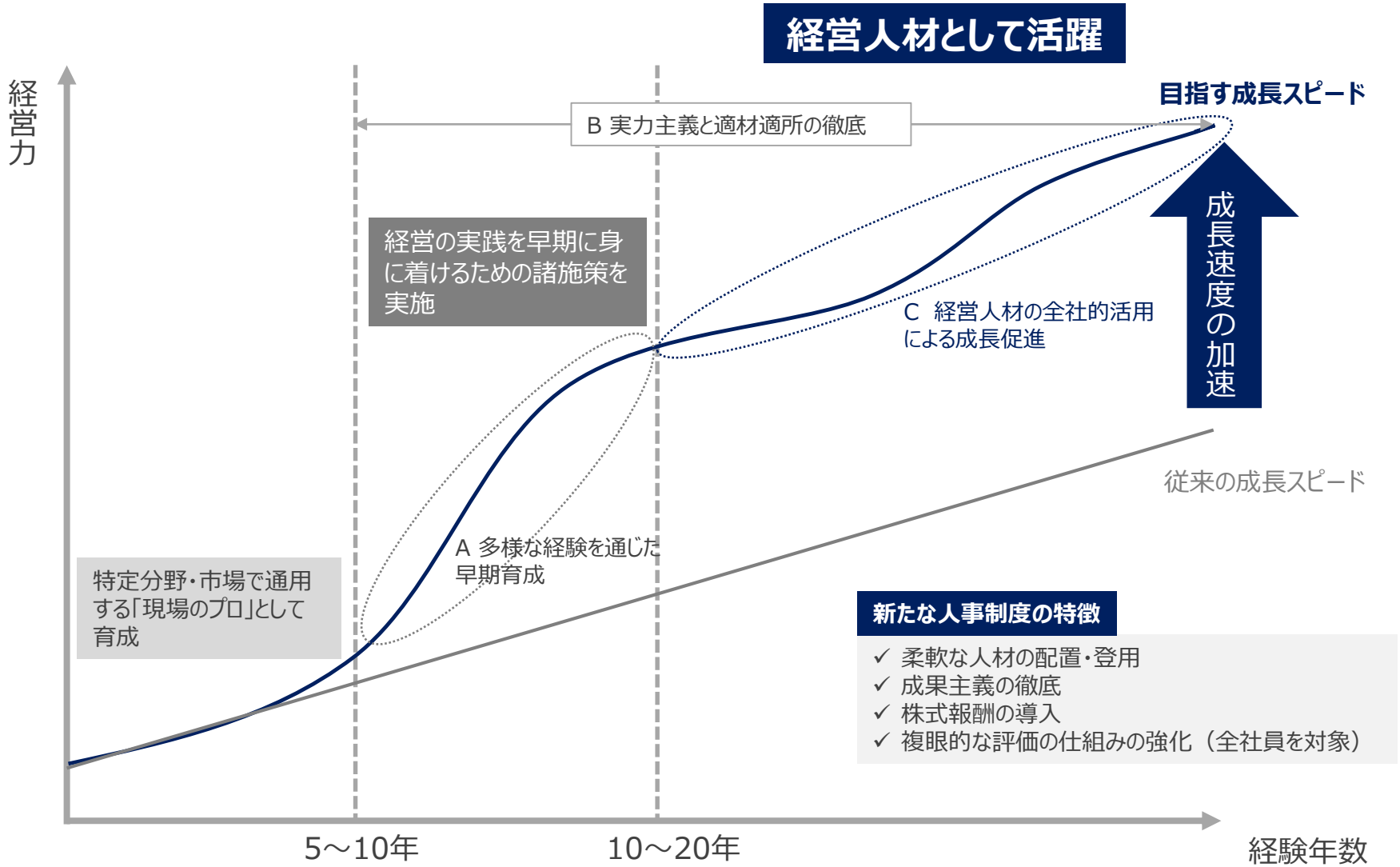
【燃料アンモニア・水素のバリューチェーンの全体像】



燃料アンモニア・水素導入室の主な担当領域

人事制度改革

「早期育成」、「実力主義と適材適所」、「経営人材の全社的活用」を軸とした人事制度改革を実施し、分野を超えて活躍できる経営力の高い人材の早期かつ継続的な輩出を目指す

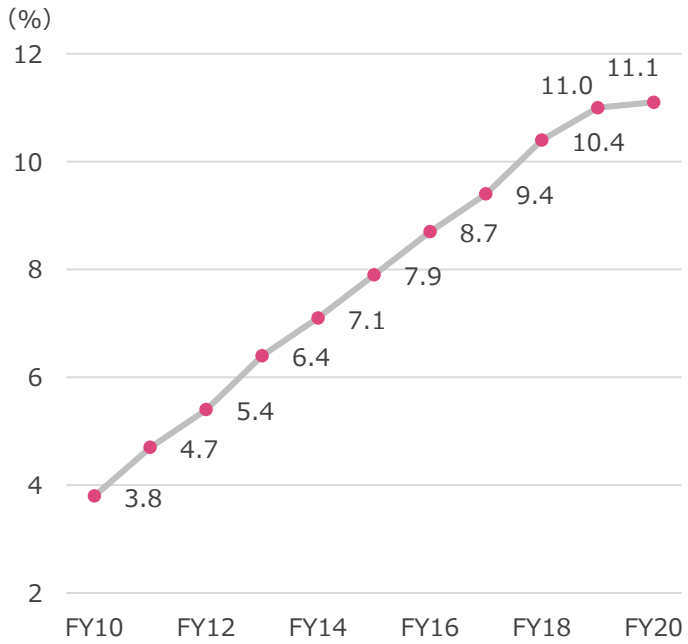


ダイバーシティマネジメント ～女性活躍推進～

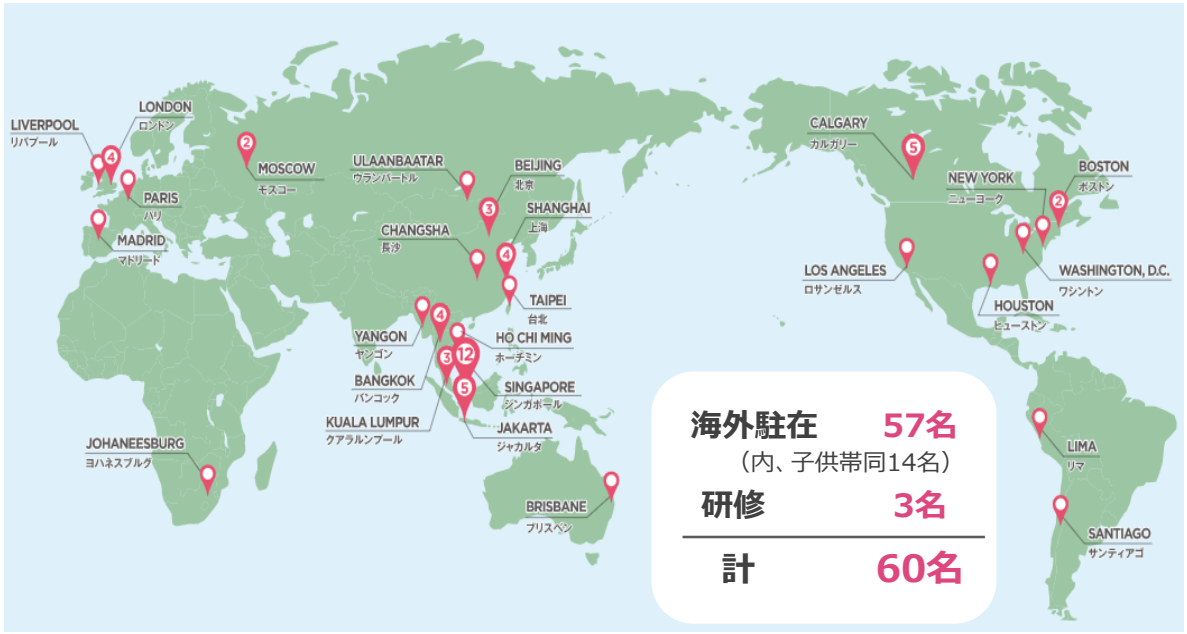
- 人事部内に女性活躍・ダイバーシティ室を設置し、多様な人材が活躍できる制度整備や会社の風土醸成に注力している
- 女性活躍の観点では、行動計画を策定し、各種目標を立てて取組みを推進中

女性活躍の現状

【女性管理職比率 推移 (20年4月現在)**】**



【世界で活躍する女性社員 (20年4月現在)**】**

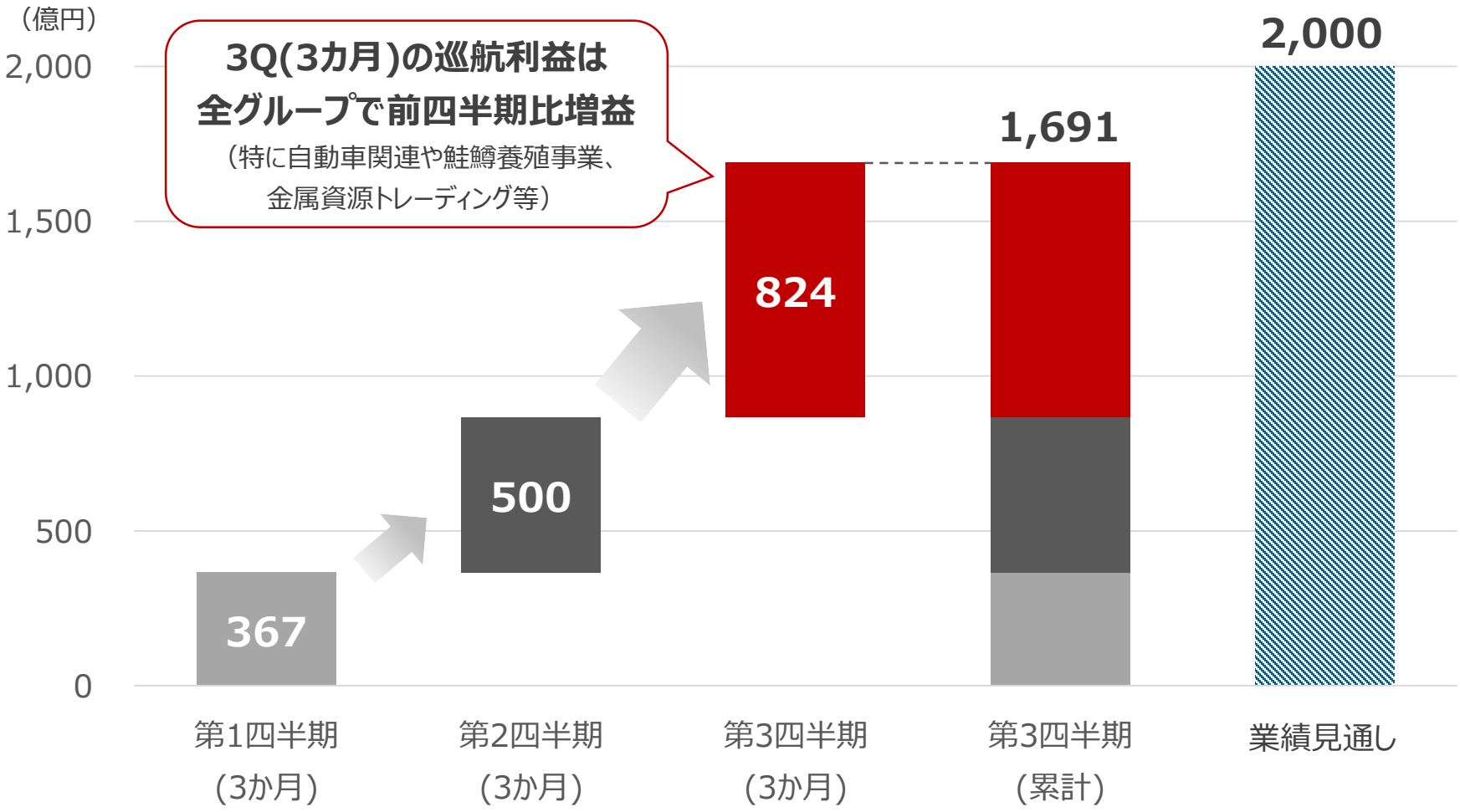


【取締役・監査役体制 (21年3月現在)**】**

取締役会メンバーとして、計3名の女性社外役員を選任（前年度比＋1名）

2020年度第3四半期実績・通期見通し

- 2020年度第3四半期の連結純利益は**1,691億円**
- 事業環境は引き続き不透明なるも、四半期ごとの連結純利益は**着実な回復基調**
- 通期業績見通し2,000億円に対する進捗率は**85%**



三菱商事の株主になると

1 会社概要

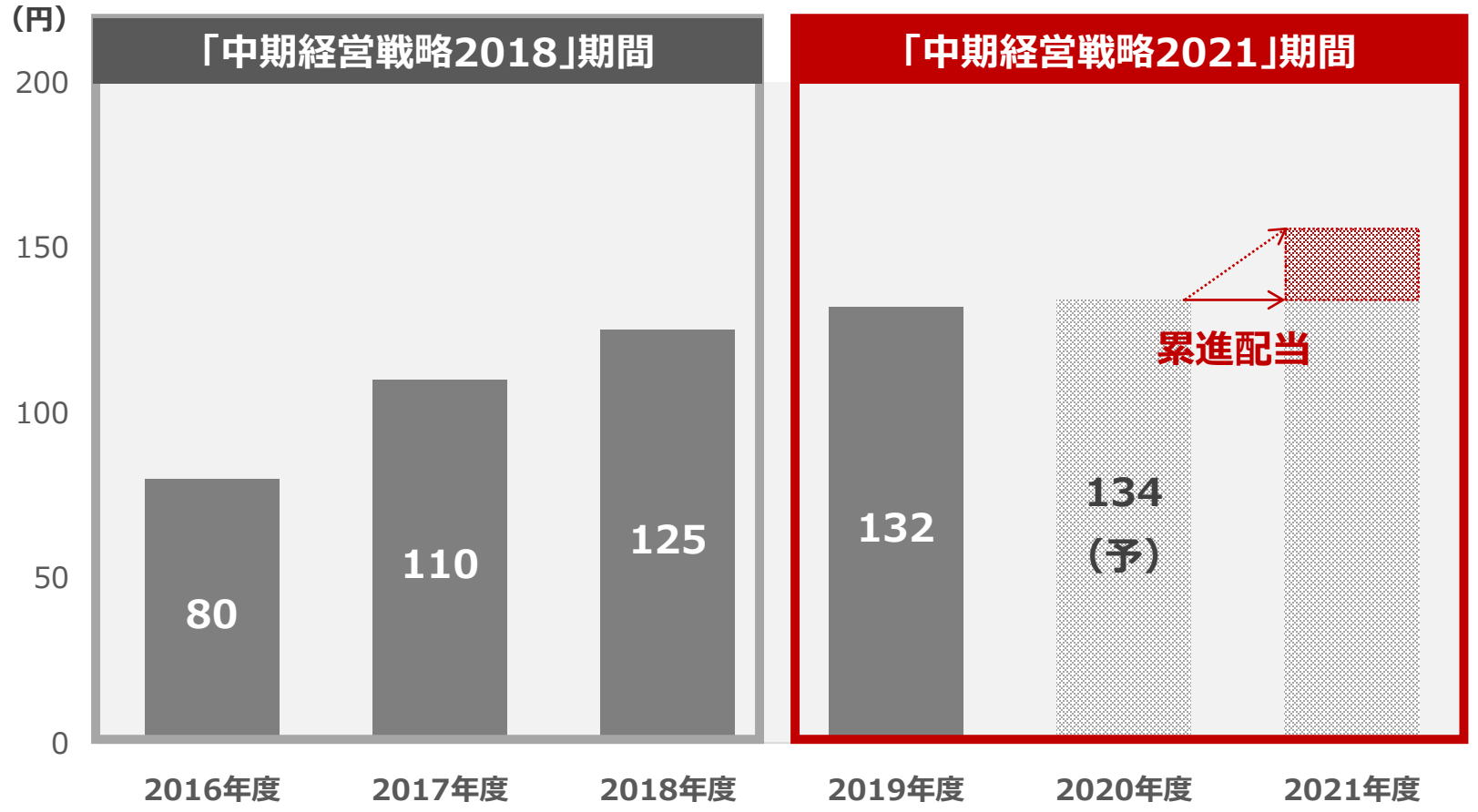
2 成長戦略

3 三菱商事の株主になると

株主還元方針

- 2016年度より、利益成長に合わせて累進的に増配していく（減配しない）累進配当制を採用
- 財務規律に基づく資本政策の下、累進配当制を維持
- 自己株式取得の進捗を踏まえ、2020年度の配当額は前年度比＋2円増配の134円を予定

2016年度以降の1株あたり配当額と配当性向



株主の皆様と共に育む豊かな森づくり

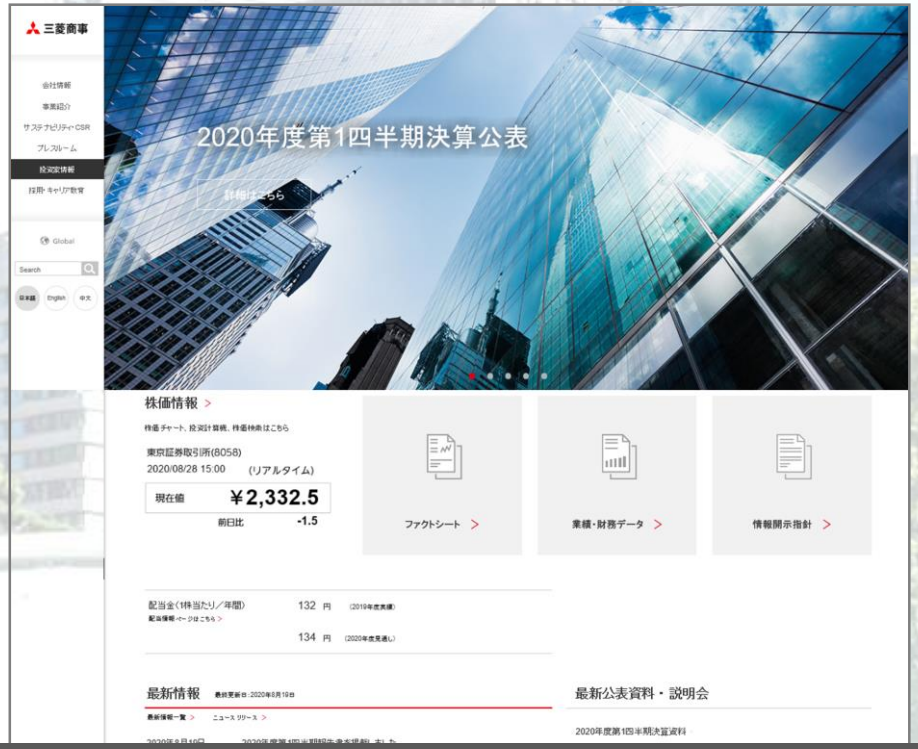
株主様向けの冊子のお受け取り方法を、郵送からEメールに切り替えていただいたくことで、
紙の消費量を削減、株主様お1人につき、半期に1本当社がマレーシアなどで植樹を行います。

ウェブサイトのご案内

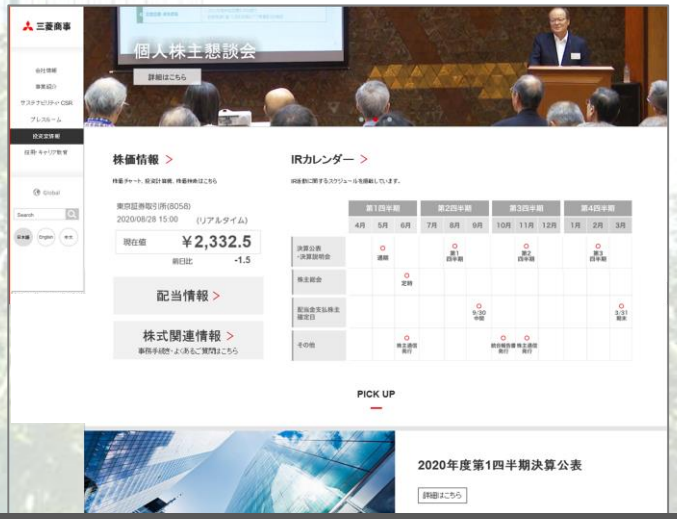
当社をより分かりやすく知っていただくため、
最新の決算情報をはじめ、様々な情報を掲載しています。

三菱商事　投資家情報

https://www.mitsubishicorp.com/jp/ja/ir/



最新の決算情報を掲載



個人投資家・株主向け
コンテンツも充実

ご清聴、誠にありがとうございました。